



しかはま自然観察会

のらえもん

2026 年度

No. 5

2026. 07, 24～26

『 人も 自然も みんな友だち 』

第 5 回活動 夏休みキャンプ体験 16 回目

土呂部でのキャンプは 8 回目になる。
8 回も同じ場所だったが、飽きることはない。
今回も、新しい発見がたくさんあった。
その新しさを作りだしたのは、みんな子どもたちだった。
本流から支流への川探検では、アオダイショウ・川虫・
サンショウウオ・ヤゴ、そして岩魚まで観察できた。
支流の魚つかみの場所までは、体験観察活動にふさわしい
すばらしい川だった。
水温：本流 15, 3℃ 支流 16, 3℃

1, 日 時：7 月 24～26 日 2 泊 3 日

2, 天 気：7 月 24 日曇り 気温 12：25 25, 2℃
18：45 23, 2℃
7 月 25 日曇り 気温 6：30 21, 1℃
9：00 26, 0℃
12：30 27, 3℃
15：00 27, 1℃
17：30 23, 8℃
23：00 18, 6℃
7 月 26 日曇り 気温 5：31 17, 3℃
8：08 21, 9℃

3, 場 所：キャンプインドロブックル

栃木県日光市土呂部 97 電話 0278-97-1026

4, 参加者：総数 13 3 家族 内訳 大人 4
小学 2
幼児 3
スタッフ 4

5, 活動の様子

今年で8回目の土呂部キャンプです。

これまでは、2年ごとにキャンプ場を替えていました。が、土呂部は続いているのです。その要因は、自由度が高いからだと思います。里山の中にあり川で存分に遊ぶこと、トンボがたくさん飛んでいてホタルも観察できること、テントサイトまで車を乗り入れできる広いスペースがあること、などです。今年は、2回目となる大型のテントを借り、そこでみんなが集まって談笑することができました。

同一で8回目のキャンプでありながら、今年も新しい発見がたくさんありました。その一つ、川遊び探検です。

本流の土呂部川を下り、支流の木戸沢をさかのぼり魚つかみをする場所まで、初めて探検しました。本流の草が垂れた岸辺を、ゆうきくんが網をいれて探ると、ヤゴ・川虫・ミズスマシなどの生きものがたくさんみつかりました。そのうち、イワナや黒っぽいサンショウウオまでみつけたのです。川の中の茅の茂ったところでは、なんとアオダイショウを手でつかまえてみんなに見せてくれました。

次に、魚つかみの熱気が最後まで続いていました。

子どもたちは夢中で魚を追い、一匹は自分で捕まえたいという意気込みでした。だからでしょうか、料理もお母さんに手伝ってもらい、周さんが用意した炭火で焼き上げ、きれいに食べてくれました。ゆうき君は、骨まで食べるためにもう一度炭火にのせました。

子どもたちにこんなにきれいに意欲を持って食べてもらった魚たちは、きっと喜んでいることでしょう。

三つ目は、生ビールをいっぱい飲んだことです。

山口さんが、10リットル入りの樽を3本持ってきてくれました。サーバーをセットして、飲み放題です。緑いっぱいでもトンボのたくさん飛び交う中で飲む生ビールの味は、また格別でした。時間がゆったり流れ、子どもたちの姿や山の風景を見ながら生ビールを傾げることの至福のゼイタク！

気持ちがおだやかになり、お互いの良さが伝わってきて、前向きな話がどんどん出てきます。

四つ目は、ホタル観賞です。

家族みんながいっしょになって、約700メートルの一本道を歩いていきます。始めは、まだ明るいのですが、帰りには真っ暗です。この間の歩きながらの会話は、なんとも味わいのあるものです。子どもたちをしっかりと見つめて話ができるようです。空をみあげれば、天の川・白鳥座などの大きな光が飛び込んでくるのです。

橋のたもとでは、ホタルがのらえもんを歓迎してくれました。でも、今年は、お友だちに事情があったのでしょうか。点滅は、少なかったようです。

五つ目は、メニューです。

キャベツを一個、おいしくいただきました。キャベツにキュウリを入れ、塩でもみ、最後に塩昆布をいれた漬物を用意しました。4回用意しました。

天ぷらを、初めて作りました。ジャガイモ・玉ねぎ・人参です。残った油で、小粒のジャガイモを素揚げにしました。完食です！

6, ふり返りの感想

○はじめてのキャンプは、はなびがおもしろかったです。

バーベキューのおにくが、ジューシーでした。

こんどは、ママといっしょにケビンにとまりたいです。

キャンプでは たのしくなかった 虫とりが

年中
父

○もっと、あそびたかった。

りゆうは、虫とかさかなとかをもっとつかまえたかったからだ。

へびもつかまえたから、もっとあそびたいです。

魚つかみ いっぱいつかまえて 一つたべた

栗島小 3 年

○トカゲのトラップを作りました。

魚を、すでに 3 匹つかまえて、やいて、おいしかったです。

空気ベットにねて、きもちよかった。

へびをさわって、じんせいはじめてさわった。

鹿浜五色桜小 3 年

○久しぶりの土呂部キャンプ、楽しかったです。

1 泊 2 日でしたが、自然の中でゆっくり過ごせて、

子どもたちも楽しく走りまわっていました。

ホテルに、川の探検、魚つかみと、

貴重な体験ができました。

子どもたち 自然の中で 楽しいね

2 才、5 才
父、母

○準備不足で、反省点の多いキャンプではあったが、

どうにか 3 日間をのりきることができた。

食料や燃料が足りず、逆に、洋服が多かった印象。

次は、もっとよくできるように対策や準備をしっかりとてこようと思う、

専門学校 3 年

○土呂部川石の裏には川虫がチョロチョロ動く豊かさの証

○ヤゴイワナサンショウウオにミズスマシアオダイショウも見つけたよ

○青い網岸边に突っ込み引き上げるいたいたいたとゆうきくんの声

○ホテル見に今年も来たよ土呂部川橋のたもとにひとつふたつと

○2 時だよ魚つかみの時間だよ夢中で追う子どもの自由

○料理して炭火で焼いて食べたあと骨も食べると炭火にのせる

○モカ（2 才）ちゃんも椅子に座って魚食べももっとももっととママにせがむ

○花火上げクマさん来てはダメですよ煙と火花の大舞台です

○生ビール飲みながらのドロブックル非日常の価値の変容

○話したい事がたくさん噴き出してますます気炎生ビールの力

古高 利男

キャンプ場周辺

